

湘南医療大学オープンキャンパス 作業療法学専攻スケジュール

作業療法学専攻午後のコーナーは全てチケット予約制です。当日のOC受付と別に、OT専攻専用の受付コーナーがありますので、そちらでチケット予約をお願いします。

作業療法学専攻午後のコーナーは以下の4種類です。スケジュールをご確認いただき、1日をどのように過ごされるか事前にイメージされているとスムーズに受付も行えると思います。

- 体験コーナー：30分×3ブースを2回実施 各ブース参加者定員10名程度
○キャンパスツアー：30分を2回実施 各回参加者定員15名程度
○学生相談コーナー：2ブース開設 1相談15分間 在学生2名ずつ(3年生4名)
○教員相談コーナー：2ブース開設 1相談15分間 教員1名ずつ(教員2名) ※体験コーナーの詳しい内容は、別紙をご参照ください。

※途中、理学療法学専攻の体験コーナーに移動されたり、ランチをゆっくり取る時間を設けるなど、自由にお過ごしいただけます。

過ごし方例：10:00～学科説明・作業模擬講義・理学模擬講義、11:30～ランチ、12:00～作業体験コーナー①(手の機能)、12:40～キャンパスツアー①、13:20～作業体験コーナー③(ソックスエイド)、14:00～理学療法学専攻体験コーナー、14:30～入試説明

[illegible]

湘南医療大学 作業療法学専攻 オープンキャンパス

リピーター大歓迎！

《模擬講義》 場所:講義室2 時間:10:30~11:00

テーマ:暮らしを良くする IT 機器 担当教員:久保田清子講師(地域作業療法領域専門)

いまや日々の暮らしで欠くことのできないスマートフォンやパソコン。一方ひとの体は、怪我や病気、そして加齢によって思うように動かなくなることがあります。今回は、思うように体が動かなくなった時、IT 機器を活用することで日々の暮らしを良くする方法についてご紹介します。

※以下のコーナーは全てチケット予約制としています。当日の受付時にチケット予約をお願いいたします。

《体験コーナー》場所:作業療法実習室 1・2

時間:12:00~12:30/13:20~14:10

① 手の機能を見る?! 簡易上肢機能検査を体験してみよう

担当教員:岡本絵里加(身体・高齢期障害領域専門)

作業療法の対象者には、手や腕などの上肢機能に障害をもつ方もいます。対象者が生活を送るにあたって、手や腕のどの動きがどの程度難しいのかを把握するためにも、できることを見つけるためにも検査が必要です。様々な積み木を使った検査を体験して、その結果から考えられることを学んでみましょう!

② 遊んでいるだけじゃない?! ICT ゲームで心も体も元気に

担当教員:杉村直哉准教授(精神障害領域専門)・宮内貴之助教(身体障害領域専門)

作業療法では、遊んでいるようにも思われがちですが、そこには作業療法士としての意図が存在します。ゲームがなぜ作業療法となるのか、遊びながら楽しく作業療法士の視点を体験してみてください!

③ 靴下履けなくなったらどうしよう?! ソックスエイドを作ってみよう(自助具製作体験)

担当教員:池田晋平教授(高齢期障害・地域作業療法領域専門)

股関節が硬くなると、足先に手が届かなくなりますね。体が思うように動かなくなると、靴下さえも履くのが難しくなります。だけど、大丈夫。自分を助ける道具=自助具を使えば簡単に履けるようになります。今回は、靴下を履くことを助ける道具、ソックスエイドを作ります。お持ち帰りできます!

《キャンパスツアー》 集合場所:5 階エレベーターホール

時間:12:40~13:10/14:00~14:30

作業療法学専攻で利用する実習室は色々あります。体育館・図書館・食堂などもご案内します。

《相談コーナー》 場所:作業療法実習室3

時間:11:40~13:10、13:20~13:50

教員による学生相談コーナー

担当教員:増田雄亮准教授(身体障害領域専門)、三川年正准教授(精神科領域専門)

本学受験時の面接などについて、教員による日頃の学修や生活支援、国家試験対策、就職支援、本学の特徴、作業療法士の仕事などなど、いろいろな疑問を聞いてみてください。

在学生による学生相談コーナー 担当学生:OT 専攻在校生(3年生)

学生のリアルな体験を聞いてみてください。受験ではどんな準備をしてきたの? 学生生活はどんな? 大学の先生ってどんな人? 勉強は大変?? バイトはできる?? などなど、本学在校生が疑問に答えてくれます。